



建設従事者は語る 「大地震の後、我々はこう動いた」

～中小建設業のBCPセミナー（第3回）～

大地震に見舞われた地域の建設従事者はいったいどのような状況に置かれるのでしょうか？それをイメージしていざというときに力を発揮できるようBCP(事業継続計画)を策定しておくことが、地域の災害拡大阻止と早期復旧を担う建設従事者として極めて重要です。

当小委員会では土木学会の重点研究課題として、大地震に遭遇した地域の建設事業者や自治体の建設担当者がどのような体験をし、どのように対応したかを6大地震、49名から聞き取りました。

本セミナーでは、その結果を報告すると共に、阪神・淡路大震災及び新潟県中越地震を建設従事者として体験された方をお招きし、インタビュー形式でご経験を紹介いたします。

日時 平成23年2月24日(木) 15:00～18:00
場所 土木学会講堂(定員100名) 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目外濠公園内
TEL 03-3355-3559 FAX 03-3355-5278 ホームページ <http://www.jsce.or.jp>

主催 社団法人土木学会
協賛 社団法人全国建設業協会(予定)
CPD単位 2.8単位
プログラム(14:30より受付開始)

15:00～15:10 開会挨拶 土木学会防災企画推進小委員会委員長 後藤洋三

15:10～15:55 インタビュー「阪神・淡路大震災で我々はこう動いた」
谷川三郎(阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 語り部)
(元芦屋市建設部長)
聞き手 原田紹臣(三井共同建設コンサルタント(株)関西支社防災室)

15:55～16:40 インタビュー「新潟県中越地震で我々はこう動いた」
大石保男(株式会社大石組 代表取締役社長)
(社団法人新潟県建設業協会 長岡支部長)
聞き手 鈴木 光(消防庁 防災図上訓練指導員)

(16:40～16:50 休憩)

16:50～17:35 聞き取り調査報告「大地震発生後の建設従事者の対応実態」
三上 卓(群馬工業高等専門学校 准教授)
(防災企画推進小委員会 本課題研究グループ長)

17:35～17:50 質疑応答

17:50～18:00 閉会挨拶 土木学会防災企画推進小委員会副委員長 小川雄二郎

参加費 2,000円(資料代) 当日受付にてお支払いください。

参加申し込み方法 Web または FAX でお申し込みできます。
 Web の場合は下記サイトからお申し込み下さい。
http://www.cvl.gunma-ct.ac.jp/~mikami/drpp/5_event.html
 FAX の場合は上記サイトから用紙をダウンロードし (03-3355-5278)
 にお申し込みください。
 参加申し込み締め切り 平成23年2月17日 (木)

参加申込書

| | |
|--------------------|--|
| (ふりがな) ① 氏名 | |
| ② 勤務先 | |
| ③ 役職名 | |
| ④ 電話番号 | |
| ⑤ メールアドレス | |
| ⑥ 通信欄 (必要な場合のみ) | |

(補足)

- ① 土木学会は四谷駅 (JR、地下鉄丸の内線、南北線) 下車後、外濠公園へ下り、その途中にあります。(徒歩10分以内)
- ② 複数お申し込みの場合は、申込人数確認のため、この用紙をコピーしてお使い下さい。

